

# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 15/Jan/2018/vol.476



## 長崎雲仙の新ジャガイモ “愛の小町” New potatoes “Ai-no-Komachi”

日本では北海道について第2位、九州の中では1番の生産量を誇る長崎のジャガイモ。ブランド芋として名前も知られるようになった「愛の小町」は雲仙という気候に合わせ、美味しいジャガイモに適した土ということで他県から導入された赤土で丁寧に作られています。今は丁度その「愛の小町」の新ジャガイモの季節、名前も可愛い「愛の小町」の由来は産地でもある旧愛野町の“愛野”から名付けられたそうです。赤土に磨かれたその皮目も艶がよくホクホクとして煮崩れにくい、見た目も味わいも秀逸な特性を持っています。土づくりに特に気を遣っているという「愛の小町」の品種は「デジマ」といって昭和46年(1971)に「ばれいしよ農林19号」として登録されています。その名前の所以も長崎の出島にちなんで「デジマ」とつけられたそう。そんな二重の地元愛を感じる「愛の小町」の新ジャガイモ。粒ぞろいで味わいも外観も高評価のジャガイモです。